

一般財団法人 民間都市開発推進機構常勤役員選考経過・選任理由

令和元年6月21日

一般財団法人 民間都市開発推進機構

令和元年6月20日に当機構役員の選任が行われるとともに、同年6月21日に常勤役員としての選定が行われました。

選任された役員に係る情報、選考経過は以下のとおり

1 役員に係る情報

| 役職名 | 氏名 | 年齢 | 就任年月日 | 前職等 |
|------------------|-------|-----|-----------|---------------------|
| 理事長 (代表理事) | 花岡 洋文 | 62歳 | 令和元年6月21日 | 国土交通審議官 |
| 常務理事 (業務執行理事) | 藤原 健治 | 51歳 | 令和元年6月21日 | (一社)環境不動産普及促進機構常務理事 |

2 選考経過

常勤役員の選考に当たっては、公務員OB以外の有識者による役員評価委員会において書類審査及び個別の面接を行い(6月10日)、候補者として適任であるとの評価を得た上で、6月20日に開催された評議員会にて、理事に選任された。その後、6月21日付けで理事に就任し、同日の理事会において理事長並びに常務理事に選定されたところである。

3 選任理由

当機構は、「明日のまちづくりをサポート」を基本理念として、民間事業者による都市開発事業に対し、金融面を中心に情報面・実施手法面を含めた多様な支援を行うことを使命としている。

花岡洋文氏は、国土交通省国土交通審議官、国土政策局長、大臣官房審議官(都市局担当)など国の行政機関の重要なポストを歴任し、また、独立行政法人都市再生機構において副理事長としてその経営にあたるなど、国土政策、都市政策など幅広い行政分野に亘る豊富な知見を有するとともに、独立行政法人住宅金融支援機構の設立に携わっており、高度な判断力、調整力、統率力など組織のマネジメントに必要とされる能力・資質を十分に備えているものと判断された。

藤原健治氏は、日本政策投資銀行において、都市開発融資、企業向け融資等の業務に携わった経験を通じ、政策金融の実務に精通し、特に業務企画部担当部長の立場において、同行におけるリスクマネー供給に係る業務を統括・推進した実績を有し、また、一般社団法人環境不動産普及促進機構の常務理事として法人経営の経験も有するなど、当機構の資金・融資担当理事として、業務を遂行していくうえで必要な経験及び実務能力を十分備えているものと判断された。

以上から、両氏とも、役員評価委員会において、その知識・経験、実績に照らし、役職に適任であるとして認められ、これを踏まえ、評議員会、理事会において選任・選定された。